

# 衆議院災害対策特別委員会ニュース

平成 28.11.24 第 192 回国会第 4 号

11 月 24 日（木）、第 4 回の委員会が開かれました。

## 1 災害対策に関する件（風水害対策）

- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）岩泉町長

南富良野町長

群馬大学大学院教授

広域首都圏防災研究センター長

北海道大学大学院工学研究院教授

伊達 勝 身君

池 部 彰君

片 田 敏 孝君

清 水 康 行君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 神 山 佐 市君（自民）

- ・災害対策基本法は、高齢者等の要配慮者のうち、特に避難に支援を要する「避難行動要支援者」について、名簿の作成を市町村長に義務付けているが、地域における要支援者に関する情報共有の現状と今後の取組について、伊達参考人に伺いたい。
- ・J R 北海道は各線区の廃止等を検討しているが、廃止の検討対象には、今般の台風第 10 号により大きな被害を受けた J R 根室線の一部区間も含まれている。今後どのような取組や協議を行うこととしているか、池部参考人に伺いたい。

### 佐々木 隆 博君（民進）

- ・河川管理には、堤防の整備とともに、川底の砂利等を取り除く「浚せつ」も重要であるとする。河川管理の在り方について、清水参考人及び片田参考人の見解を伺いたい。
- ・ボランティアは被災地の復旧に大きな役割を果たしており、より活動しやすい仕組みを構築することが必要であるとするが、伊達参考人及び池部参考人の見解を伺いたい。

### 佐 藤 英 道君（公明）

- ・22 日に発生した地震により、福島・宮城両県に津波警報が発令されたが、住民の避難に東日本大震災の教訓は活かされていたのか、片田参考人の見解を伺いたい。
- ・豪雨により水位が急上昇しやすい中小河川について、水害対策や住民避難のために国・都道府県・市町村は

どのように情報共有や連携強化をすべきか、伊達参考人及び池部参考人の見解を伺いたい。

### 堀 内 照 文君（共産）

- ・避難のための情報が全ての住民に確実に伝達される体制をどのように作っていくべきか、防災の専門家の配置等の必要性も含めて、伊達参考人及び池部参考人の見解を伺いたい。
- ・日本の高校における地学の履修率は非常に低い、それぞれの地域の成り立ちや災害の危険を知るために地学教育は必要ではないか。片田参考人及び清水参考人の見解を伺いたい。

### 河 野 正 美君（維新）

- ・道の駅の防災機能強化について、伊達参考人及び池部参考人の見解を伺いたい。
- ・防災の概念が変わるとのことだが、具体的にはどのような対応が求められるようになるのか、片田参考人の見解を伺いたい。